



◀光勝寺本堂

晋山御挨拶

慈眼

第30号

発行所
佐賀市西田代1丁目4-6 本行寺内
TEL 0952-24-1813
FAX 0952-24-1813
日蓮宗佐賀
教化センター
発行責任者
松野邦俊

昨夏、田中日学猊下のご勇退により、本山参与

会・法類会・総代会のご推挙を賜り第六十三世の

貫首として、昨年十一月二十二日佐賀市泰教寺より

本山 松尾山 光勝寺へ晋山致しました。素より

浅学非才、薄徳垢重の身ではございますが誠心

誠意、本山 松尾山 光勝寺の興隆の為に精進を

致す所存でございますれば御寺院各聖、檀信徒各位の

倍旧のお力添えを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

本山 松尾山 光勝寺の事につきましてはお存知の方もいらっしゃる



▲平井日延貫首

存じますが、「鎮西発軫法華道場」と申しまして、日蓮宗大荒行のお寺

として有名な千葉県大本山 中山法華経寺の第三世日祐聖人を御開山と

仰ぎ、九州探題千葉胤貞公を御開基として文保元年に九州における法華

経・お題目始唱根本道場として、開創されました。即ち、九州で最初の

日蓮宗のお寺という事でございます。以来連綿としてその歴史と伝統を築

き伝えられて参りましたが、十年後の平成二十九年には開創以来の大き

な節目となります「鎮西本山松尾山護国光勝寺開闢第七百年」を迎えます。これからは、その「慶讃浄業」

を進めて参りたいと存じます。具体的な事につきましては今後本山や宗門の諸機関にお諮りして、審議検討

を進めて参りたいと存じます。具体的な事につきましては今後本山や宗門の諸機関にお諮りして、審議検討

を重ねてゆく所存です。いずれにしても九州に唯一ヶ寺の本山でございますだけに、九州本山らしい本山と致さねばと存じます。どうか、より一層のご理解ご協力ご援助を賜りますようお願い申し上げます。晋山のご挨拶と致します。 合掌

教化センターより原稿依頼を受けましたので、時がかなり経っておりますが改めて誌上にてご挨拶を申し上げます。

鎮西本山 松尾山 護国 光勝寺
第六十三世 貫首 平井 日延



▲光勝寺山門

【特集】

《日蓮宗の守護神》

日蓮宗では、お曼荼羅やお釈迦様、日蓮大聖人はもちろん、その他に色々な守護神がお祀りされています。今回は「鬼子母神様」の解説を致します。

「ハーリテイ（音訳は詞利帝）」とは、鬼子母神のインドでの呼び名で、日本では「鬼子母神」または「鬼子母尊神」と呼ばれています。

ハーリテイは、もとは邪神で、一万人（一十人）や五百人という説もあります。もの自分の子供を養うために、人間の子供をさらって、その肉を食べていました。困った人々から相談を受けたお釈迦様は、ハーリテイが一番可愛がっていた末っ子の「ピンガラ（音訳は賓伽羅）」を隠してしまいました。世界中を探しまわったが見つからず悲しんだハーリテイが、お釈迦様に救いを求めたところ、お釈迦様はこう諭されました。

「お前は一万人の子のなかの一人が居なくなっただけでそのように悲しんでいるが、お前に子を攫われた人々は三人か五人ほどしかない子供を亡くしてしまったのだ。命の大切さと、子供が可愛



鬼形

いことには人間と鬼神の間にも変わりはない。」

これを聞いたハーリテイは自分の罪の重さに気付き、今後人の子を攫う事は止め、お釈迦様の教えを守り、全ての子供たちと、仏教を信じる全ての人たちを守ることを誓いました。

『法華経』の二十六章にあたる「陀羅尼品」の中では、鬼子母神が十羅刹女と共に、法華経を信仰する人を守護する事を誓約しておられます。日蓮大聖人も鬼子母神を信仰され、大曼荼羅に鬼子母神を勧請されていますが、鬼子母神と十羅刹女の関係を、母と子であるとの確信を次第に深められました。

これらの事により、日蓮宗ではご祈祷をする際には、鬼子母神を法華経信者の守護神のひとつと位置づけ勧請するので、ほとんどの日蓮宗寺院では鬼子母神がお祀りされています。

鬼子母神信仰で有名なものをあげると、千葉県市川市中山の法華経寺で、日蓮宗の祈禱根本道場といわれ、荒行僧はこの鬼子母神に百日間お経をあげ続けます。また、東京雑司が谷の法明寺は、徳川



天女像

家康が武運長久を祈願した鬼子母神があり、庶民の信仰も篤く、洗濯に井戸をかえはず鬼子母神

という川柳が残っています。子供が多いのでお襦袢や衣服を洗濯すれば井戸水が干上がってしまうだろうと、鬼子母神を身近に感じられていた様子がしのべられます。恐れいりやの鬼子母神

とは、狂歌の一部ですが、東京入谷の真源寺（法華宗本門流）の鬼子母神の靈驗に驚いた蜀山人（江戸時代中後期の狂歌師・戯作者、太田南畝）が詠んだといわれています。

また、これほど多くの人に信仰されている鬼子母神ですが、そのお姿には大きく分けて二つの型があります。

一つは「鬼形」とよばれ、眼光鋭く、口が大きく牙が見え、鬼のような形相をしたもので、これは、法華経の信者の邪魔をする者を戒める姿を顕しています。

もう一つは「天女像」で、羽衣をまとい、子供を抱いて、手には吉祥果（ザクロ）を持ってあり、抱いた子供は子育ての、ザクロは種が多いので安産の象徴と考えられます。皆様方の菩提寺にお祀りされている鬼子母神はどちらのお姿でしょうか。

技術本位

佐賀の老舗

信用本位

辻の堂の仏だんや

(株)本庄仏具総本店

佐賀市堀川町(辻の堂) ● TEL 0952・23-2955(代)

花と葬儀

木下株式会社
平安閣冠婚葬祭互助会

OMEGA ALPHA SAAL
木下株式会社

草苑 (SOU-EN)

佐賀市兵庫町藤ノ木1115
北佐賀草苑 (0952) **30-4040**
FAX・30-4043

佐賀市本庄町大字本庄951
南佐賀草苑本店 (0952) **25-1255**
FAX・25-1088

『法華經の行者をは第六天の魔王の必ず障べきにて候、(略)

魔の習いは善を障て悪を造しむるおば悦ぶことに候。

強て悪を造らざる者をば力及ばずして善を造しむ。』

〔富木入道殿御返事〕建治三年(一二七七)

悪に負けない心

新秋涼やかなこの時節に、本来ならば楽しく嬉しく時を過ごし、幸せの中で日々を送れたはずの人が、痛ましい事件や、事故に生命を奪われ、或いは大切な人を亡くし、傷つき、悲しみの淵に沈む現実が、私達の心を締め付ける。心当たりがあるがなかるうが、気を付けていようがいまいが、世の中には、ただ「幸せそうだったからシヤクに障った。」との理由だけで、簡単に人を害する事のできる悪魔のような人も又、いるのである。何が一体、誰が一体、そんな無残な現実を、この世界に造り出してしまおうのだろう。心しましょう、皆さん。努力の人(法華經の行者)には必ず困難が訪れふとした弱気に付け込んで、必ず魔はさすものなのです。例えば私達の中に、自分が置かれている困難な環境を、他人のせいだと責任転換し、せっかくの人生を

逃げた記憶はないでしょうか。悲しみも苦しみも、所詮は自分の努力で乗り越えていくものなのに、他の人の内なる努力を知ることせず、表面に映る幸せに嫉妬したり、氣にくわぬ人の苦しむ様を見て悦ぶような心を、一瞬なりとも持ったことはない、言い切れるだろうか？

人の人生を左右する程の事でないし、私達も日々の生活の中で、どれ程の悪を造り出しているかもしれないのだ。この心に氣付かぬままに時を過ぎれば、私達の心は生涯にわたって魔を宿し、やがては戻ることのない地獄の世界へと、転がり落ちることになるだろう。人は皆、み仏の子。悪魔のような心を持つ人は、たとえいようと、決して悪魔はいないのだ。誘惑多きこの世界で、心強く悪に打ち勝つ信仰を持ち、法華經の行者を生き抜きましょう。我が身の「悪」に負けない心、それが「善」なのであります。

「但行礼拝」

「妙法蓮華經常不輕菩薩品第二十一」に説かれている。常不輕菩薩は、威音王如来という仏が亡くなられたあと、像法の時代(教えや修行する者はいるが、悟りを得るものがない時代)にこの世に出て、修行した菩薩です。

常不輕菩薩は、外に出て会う人ごとに合掌し、「私は深くあなた方を敬います。決して軽んじたりいたしません。なぜなら、あなた方すべて皆、菩薩の修行を行って、仏さまになるからです。」と唱え、ただ、ひたすら人々を礼拝しました。拜まれた人の中には、心不浄な人も多く、悪口罵詈、杖や木で打ち、瓦や石を投げつけ追い払おうとしました。しかし、常不輕菩薩は、身を遠くに避けながらもなお声高く、合掌し、「私はあなた方を敬います。なぜならあなた方は仏さまになるからです。」と唱えて礼拝を止めませんでした。この常不輕菩薩の行動を但行礼拝といいます。

この「但行礼拝」こそ、日蓮大聖人のお題目の受持の精神であります。

宗門では今「但行礼拝」の運動を展開しています。まず、私達一人ひとりが人を敬う心で人と接する事を心がけ、「合掌礼」をもって接し、家庭の中でも「合掌礼」を実践し、地域や社会へ広げて行きましょう。

平成20年度・創業85年目、仏壇・仏具の総合専門店

光古賀仏壇店

3代目 代表取締役社長 古賀宏昭

本社 〒840-0813 TEL(0952)23-5521
佐賀市唐人町1丁目2-25 FAX(0952)23-5564



手を合わせるころを大切に・・・

山本仏具

佐賀市呉服元町 10-12 23-4308
〒840-0824 ☎ (0952)

- ・寺院用具一式
- ・前卓
- ・修復
- ・人天蓋
- ・宗教絵画
- ・其
- ・金物
- ・須弥
- ・美術彫刻品
- ・神殿用具
- ・佛像彫刻
- ・宮経
- ・仏壇
- ・瑛箔

寺院紹介 (25)

《長栄山 宝蔵寺》

多久市東多久町大字別府六四六一

〔交通〕

JR唐津線東多久駅より徒歩十五分



藤木弁昇 住職

〔由緒〕

長栄山宝蔵寺は、今を去る四百数十年前（天正二年）宝蔵寺蔵人行綱公（平家の臣下）の御開基にて御開山は日軍上人爾来法燈連綿として今日に至ります。幾星霜に荒廃した本堂も師父当山四十世久遠院日栄上人代、昭和五十九年に改築、その後庫裡も平成十二年に総代役員檀信徒の信仰の力を以て新築し、寺観を一新しました。寺伝に依れば、御開基行綱公の持仏十一面観音様（一寸八分の黄金作り）が明治中期に当山歴代上人の霊夢に

依り本堂裏手の広さ六畳位の洞穴より出現し、熱病平癒の仏様として近郷近在の人々の信仰を集め、その功験大いに知れ渡ったと伝えていきます。又、当山墓所には今年開創三百年を迎える孔子廟（多久聖廟）を創建された多久四代邑主茂文公の御生母覚心院様の墓所と、明治中期に我が国初の無線電信の工学博士となられた志田林三郎先生の墓（自然石で高さ四メートル位）があります。

◀宝蔵寺本堂



〔当山縁りの偉大なる先人〕

ペリーが来航し、モールズが発明した電信機を幕府に献上した次年、安政二年に別府村の饅頭屋の息子として出生した志田林三郎博士は、若くして夫と死別した母を助け、一度に来た大勢の客のお釣も正確に渡し、神童と呼ばれました。その才智を以て東原摩舎（学問所）へ進み漢書等を読解し、地元の篤志家大庄屋木下家他有志、殊には佐賀藩の藩費を以て東京工部大学校へ進み、電信学を専攻し、首席で卒業。在学中の様々な発明・実験の功績によりイギリスのグラスゴー大学へ留学、物理学の第一人者トムソン博士にその才能を認められ、機器の発明等に対し、学位と共に金メダルを授与され首席で卒業されました。氏の発明は悉く実用化され、N.T.T.の前身、逓信省の工務局長を務め、電気学会の初代会長として活躍されました。また当山歴代住職には、志田博士と同じく、地元の篤志家の温かい援助で苦学され宗門の最高学府東京立正大学の教授となられた執行海秀先生を輩出しています。

偉大なる先人達には、宗祖も説示された先祖報恩父母孝養の心があり、その功績は今日へと続いているのであります。

黄城 総合葬祭 有限会社

光雲閣

葬祭会館

〒845-0022

佐賀県小城市三日月町久米2134-1 (JR小城駅西)

黄城代表番号 ☎ (0952) - 73 - 3938

光雲閣 ☎ (0952) - 73 - 2020

設計

石の雅

施工

www.ishinomiyabi.jp

平川石材店

小城町上町 ☎ 73-4738

石材・墓石に冠することは、すべてお任せ下さい。